

重点項目（3 ヶ年計画）

1. 財務指標を目標に収支バランスのとれた健全な経営を実現する
2. 職員の育成による職員力の向上と業務分析による組織力の強化を推進する
3. 内部管理体制の定着とリスクマネジメントの浸透をはかる

〔 〕内推進担当

1. 財務の健全化、収支の最適化を追求する〔全施設・業務執行役員会・財務管理戦略会議〕
 - ① 収入増を図る（稼働率の向上・加算の取得・実績の実現）
 - ② 人件費の最適化（法人指標に近づける・合理的な業務体制（システムおよび福祉機器活用）
 - ③ 経常支出の無駄を省く。効率的効果的な設備への切替（省エネ取組）
2. 社会福祉法人としての組織力の強化〔高齢・母子各施設長会議・法人経営会議〕
 - ① 内部管理体制の充実（管理者－施設長を軸とする体制とリスク管理）
 - ② サービス向上のための業務分析と適正配置
 - ③ 情報発信と広報体制の強化（多様なツールによる積極的な情報発信）
3. 社会福祉法人を担う職員の育成・定着・働きやすい職場づくり〔法人経営会議・労務人事戦略会議・ICT 事業戦略会議〕
 - ① 級別職務基準に基づく研修とマニュアルの整備
 - ② 職位職責の明確化による役割分担と事業・施設単位の連携
 - ③ 働きやすい職場づくり－職員参加型の諸課題検討
(60 歳以上のシニア職の働き方・シフト勤務・業務効率化)
 - ④ 職員の負担軽減とサービス向上の両立の実現
 - ⑤ 多様な人材活用のため中間就労支援に取り組む
4. 社会福祉法人として家族支援のため地域の拠点となる〔高齢×児童 支援センター・各エリア事業戦略会議〕
 - ① 高齢・児童の連携による三世代・四世代および家族支援の専門性の確立
 - ② 地域包括ケアの拠点施設としての役割の追求と地域の共生社会実現のための取り組み
 - ③ 施設における支援の専門性と介護サービスの向上に努め、ノウハウの在宅介護への還元
5. 社会福祉法人として利用者満足を追求する〔各施設・各連絡調整会議〕
 - ① ルールに基づくサービス提供と確認のしくみを作る（内部管理）
 - ② 生活の質を向上するための個別支援のケアプラン作成と実践・看護訓練等医療専門職を交えたチームケアの浸透
 - ③ 母と子の世帯として適切な支援計画と実践の充実
6. 特記事項
 - ① 法人リボーン 3 年目として 2 年の見直しを経て、今後 3 年間計画の初年度として上記計画を柱に取り組む
 - ② 新たなシステム導入による新たなサービス体系の確立をする
 - ③ かんだ連雀の子育て支援事業開設と大規模修繕の着工（2019、2020 年度事業）
 - ④ 網代ホームきずな建物完成(2019 年 3 月)と外構整備の着手についても更に無事故の完成を目指す
 - ⑤ 岩本町ほほえみプラザの千代田区第三期指定管理者（2019 年度より）初年度となる